

平成18年度第8回環境保護安全専門部会議事録（案）

日時：平成18年12月27日 10:00～12:00

場所：海洋研究開発機構 東京事務所 10F

東京都港区西新橋1丁目2-9 日比谷セントラルビル 10F

TEL:03-5157-3900

出席者（敬称略）：12名

環境保護安全専門部会委員：松岡俊文・渡辺俊樹・加藤進・古谷昭人・羽藤正実・棚橋学・丸山正・川村喜久・斉藤孝雄

JAMSTEC/CDEX：Moe Kyaw Thu

事務局：長橋徹，加賀谷一茶

欠席者：鎌田正博

配付資料 IODP-SAS Member
Accomplishments of Chikyu First Riser Drilling Shakedown
The Deep-sea Drilling Vessel Chikyu Test Drilling
CDEX Progress Report
NanTroSEIZE Stage 1 Operation Protocol
MWD/LWD Operation Plan

議事

1. EPSP メンバーの交代について

CDEX とシュルンベルジェ社がオペレーション契約と行ったことにより、本委員会の委員で EPSP 委員の鎌田正博（シュルンベルジェ社所属）氏に関して、IODP 委員として不適切との判断が IODP-MI によりなされ、EPSP 委員を退任することとなった。そのため、鎌田委員の交代として、棚橋学（産業技術総合研究所）氏が本委員会委員及び EPSP 委員に推薦され、満場一致で了承された。専門は地質・資源探査分野。また鎌田氏には引き続き、国内環境保護安全専門部会の委員をお願いすることとなった。

1月の EPSP 会議で委員の期限（3年間）を迎える、渡辺俊樹委員・古谷明人委員に関して議論され、渡辺委員は引き続き委員をお願いすることとなり、古谷委員に関しては交代の委員を検討することとなった。

CDEX から、環境保護安全専門部会委員として参加していた斉藤孝雄氏が今回で川村喜久氏に交代することとなった。

2. CDEX からの報告

CDEX より、「ちきゅう」の現状に関して、現在ケニア沖で掘削中との報告があった。

3. 1月開催の EPSP 会議について

来年 1 月 9、10 日に開催予定の EPSP 会議に関して、簡単な説明があった。今回は NanToroSEIZE の掘削地点に関して、3D データを用いた説明がある予定であり、そのために海外の開催場所として、横浜を選んだ事などの報告があった。資料に関しては各自事前にチェックしておくように要請された。

4. NanTroSIEZE について

NanTroSIEZE のプロポーズは「ちきゅう」での初めての本格的な掘削であり、また国内からの提案である。これに関して、EPSP での watchdog である森田委員より、EPSP 会議での報告内容に沿った説明が行われ、その後質疑応答が行われた。

5. その他

今回の EPSP 会議で報告される MWD/LWD に関して、CDEX の Moe 氏より説明があった。

国内で開催される EPSP 会議においては、国内委員がオブザーバとして参加したい場合には、CDEX の川村氏に連絡を取り、参加可能であることが報告された。

以上